



SEALY News Release

シーリー ニュースリリース

報道関係各位 シーリージャパンよりニュースリリースを送信致します。

2010年6月2日

子どもの頃から本格的で上質な眠りを キッズが長く使えるベッド、“子ども手当一年分”価格で発売

全米シェア No.1 のベッド・マットレスブランド「シーリー」を展開するシーリージャパン(東京都港区:西村秀之社長)は、成長にあわせて寝心地やベッドの高さが選べるキッズ・ジュニア向けベッド「アヴェニール」を2010年6月下旬より発売します。



「アヴェニール」は成長や好みにあわせて異なる寝心地が選べるリバーシブルタイプのマットレスと、床面からのマットレスの高さを40cmから50cmまで5cm刻みで三段階に変えられるシンプルなデザインのフレームをセットにしました。添い寝から離れ始める4~5歳以降の子どもの想定し、学童期だけでなく思春期まで長く使い続けられるよう配慮しています。サイズはシングルのみでの展開で、価格は2010年6月より支給される子ども手当一年分(13,000円/月×12ヶ月)の156,000円(税込)です。

キッズ向けベッドは、二段ベッドや学習机を組み込んだものなど機能性を押し出したものや、小学生高学年以降になると敬遠されるような、いわゆるキッズ的なデザインのもの一般的です。寝心地を左右するマットレスに関しても、本格的な仕様のものは残念ながら少ないのが現状です。

シーリー社のマットレスは整形外科医との連携により開発された特許取得のポスチャーテックコイルを採用しています。体重・体型を問わず最適なフィット感とサポート力を発揮するのが特徴で、「アヴェニール」のマットレスもこのポスチャーテックコイルを使用しています。また、表と裏で硬め・柔らかめの寝心地を選べるリバーシブルタイプにすることで、幼児期や学童期など成長途上の段階では硬めを、成長してからは柔らかめを使う、といった選択も出来るようにしています。



ベッドフレームは親がリラックスして読み聞かせが出来るよう、ソファ生地を表面に張り、背もたれも寄りかかりやすい形状にしています。元気いっぱい健やかに育つようナチュラルな風合いのライトグリーンを選んだほか、縫製はダブルステッチを施すなど、長期使用を念頭に耐久性にも配慮しました。ホルムアルデヒドなどシックハウス症候群の恐れが少ない、安心の環境基準F☆☆☆☆です。

<株式会社シーリージャパン概要>

米国シーリー社は、30年以上連続全米シェアNo.1、世界30カ国以上にグローバル展開しているベッド・マットレスメーカーです。整形外科医を開発スタッフに迎え、人間工学に基づいた開発を行うなど、ベッドメーカーとしては世界最大規模の研究開発費を投入し、理想の眠りのための技術革新に取り組んでいます。その寝心地は高く評価され、眠りにこだわる一流ホテルや睡眠クリニックなどにも導入されています。

- 社名 株式会社シーリージャパン
- 本社所在地 東京都港区北青山2-13-5 青山サンクレストビル2階
- 事業内容 住宅用普通ベッド、業務用ベッドの製造販売、家具輸入販売 ■資本金 7,800万円
- 代表取締役社長 西村 秀之

(略歴:早稲田大学政経学部経済学科卒。第一勧業銀行入行(東京中央支店)。為替ディーラー、DKB Financial Futures Corp(シカゴ)、米国みずほ証券(N.Y.)にて経営企画、帰国後みずほ銀行本店にてM&A業務に従事。2004年シーリージャパン入社。2005年12月代表取締役社長就任)

本リリースに関するお問合せ

株式会社シーリージャパン 社長室 広報グループ 金子 純一 田中 悠作 | E-mail: PR@sealy-bed.co.jp

〒107-0061 東京都港区北青山 2-13-5 青山サンクレストビル 2 階 | TEL:03-5413-6600 | FAX:03-5413-6777